

九州大学総長選考・監察会議議事概要（第61回）

- 日 時 令和5年6月22日（木） 14:30～15:30
- 場 所 椎木講堂大会議室（対面およびWebによる開催）
- 出席者 唐池委員、鹿野委員、柴戸委員、津田委員、富永委員、貫委員、堀委員、大石委員、寺寄委員、中尾委員、中村委員、西村委員、梶原委員

【議 事】

1. 議長の選出について

事務局から、議長の選出方法について説明があった後、委員の互選により、貫委員を議長として選出した。

2. 議長代行及び投票管理委員会委員長について

議長から、本会議の議長代行及び投票管理委員会の委員長として、中尾委員を指名した旨報告があった。

3. 学内の意向聴取の実施方法を含む総長選考方法のあり方について

議長から、学内の意向聴取の実施方法を含む総長選考方法のあり方について、令和5年度中を目途に決定する予定である旨の説明があり、次いで、事務局から、資料に基づき、委員への意見聴取の結果とその結果を踏まえての新たな総長選考の流れについて説明があった。新たな総長選考方法について、審議を行った結果、総長選考方法について変更を行う方向で進めることを議決した。なお、今後は、本日の会議の結果を踏まえて、総長選考方法の最終案を作成し、委員に書面により提示した後に、経営協議会委員及び教育研究評議会評議員に対して説明を行った上で、最終的に本会議において総長選考方法を決定したい旨の説明があった。

4. 総長就任4年目に行う業務執行状況の確認（中間評価）の実施について

議長から、令和5年度に実施する総長の業務執行状況の確認（中間評価）について、委員からの意見を踏まえて、実施方法を検討する旨の説明があった。次いで、事務局から、資料に基づき、業務執行状況の確認（中間評価）の実施方法について説明があり、審議を行った結果、案の通り実施することを議決した。

（ 以 上 ）